

7. 長洲町自然観察保護の会について

7. 1 設立の趣旨

長洲町は小さな町ですが、西は有明海に面し長い砂浜があって、数々の海浜植物が生えています。神社や寺院にはクスノキやイチヨウなどの巨木が、また山手にはホルトノキやタブノキの巨木があります。植物群については長洲町史にも一部記載されていますが、編纂されて22年も経過し、すでに伐採あるいは枯死した樹木もあり、再調査の時期に来ているのではないかと考えます。

ここに改めて町内の現存する植物を再調査し、長洲町の豊かな自然を再認識するために自然観察会などを通じて町民に広くアピールし、これらの豊かな自然を後世まで残して行きたいと考え本会を発足しました。

設立：平成21年3月15日

7. 2 主な活動事業

- ①長洲海岸に生える海浜植物の調査と保護
- ②町内の現存する巨木・名木の調査発掘
- ③海浜植物の食材としての利用
- ④特定地域の植物調査と保護
- ⑤観察会やツリーウォッチングの開催
- ⑥ガイドブックあるいはパンフレットの作成
- ⑦会報「クロガネモチ」の発行

7. 3 これまでの活動経過

- | | | | |
|---------------|-------|-----|-----|
| ①長洲海岸の海浜植物調査 | 平成21年 | 5月 | 5日 |
| ②名石神社の樹木調査 | 平成21年 | 6月 | 14日 |
| ③海浜植物の観察と試食会 | 平成21年 | 8月 | 1日 |
| ④六栄校区の樹木調査 | 平成21年 | 9月 | 5日 |
| ⑤研修会開催（六栄校区） | 平成21年 | 10月 | 30日 |
| ⑥スタッフ研修会 | 平成22年 | 2月 | 21日 |
| ⑦清里（桜の森）自然観察会 | 平成22年 | 4月 | 17日 |

- ⑧会報「クログネモチ」の発行 随時
- ⑨この他、町内の植物調査を随時実施しています

7. 4 その他

長洲町自然観察保護の会では「桜の森」を拠点に観察会を実施しています。本書を片手に観察会など実施予定で、観察会への参加をお待ちしています。

現在の会員は次の方々です。

門川 信也	木原 幸弘
木下 信博	楠田 英
塩山 和春	寺田 昭之
徳永 潔	塘岡 高穂（会長兼事務局）
平川 浩子	古庄 智子
山王 サハエ（会計）	山田 典子
吉村 道治	松岡 與一

8. おわりに

長洲町にはどんな植物が生えているのか、そのガイド役を果たすためと思い作成したものです。本書を通し、皆さんが植物に魅力を感じ、長洲町の自然を愛する行動につながれば幸いに存じます。

町内を歩き回り、600点ほどの植物を紹介することにしましたが、短期間でもありましたので、この他にももっと珍しい植物もあることかと思えます。皆さんからのご意見や、ご指摘、あるいは植物に関する情報を頂ければありがたく存じます。

最後になりましたが、本書の発行に当たり御協力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。